

I 全国・東北の景気動向

1. 業況判断D I の推移（中小企業）

①全業種計

	19.1-3	19.4-6 見通し	19.7-9 見通し
中小企業	2.6	2.3	3.3
小企業	▲25.8	▲27.5	—

②製造業

	19.1-3	19.4-6 見通し
中小企業	▲1.3	▲1.9
小企業	▲21.0	▲29.8

③非製造業

	19.1-3	19.4-6 見通し
中小企業	5.7	5.7
小企業	▲26.6	▲27.1

資料：(株)日本政策金融公庫

2. 業種別業況判断D I の推移（小企業）

①卸売業

18.10-12	19.1-3	19.4-6 見通し
▲12.8	▲22.3	▲22.1

②小売業

18.10-12	19.1-3	19.4-6 見通し
▲35.7	▲38.0	▲39.5

③飲食店・宿泊業

18.10-12	19.1-3	19.4-6 見通し
▲30.2	▲36.1	▲32.6

④サービス業

18.10-12	19.1-3	19.4-6 見通し
▲23.0	▲30.8	▲26.6

⑤情報通信業

18.10-12	19.1-3	19.4-6 見通し
▲3.8	▲4.6	▲11.5

⑥建設業

18.10-12	19.1-3	19.4-6 見通し
9.8	7.0	▲5.1

⑦運輸業

18.10-12	19.1-3	19.4-6 見通し
▲13.2	▲20.7	▲16.9

資料：(株)日本政策金融公庫

3. 東北業況判断D I の推移（小企業）

18.10-12	19.1-3	19.4-6 見通し
▲25.2	▲33.4	▲30.8

資料：(株)日本政策金融公庫

※業況判断D I

景気が良いと答えた企業の割合から、悪いと答えた企業の割合を引いた数値。

○小企業の景況は、持ち直しの動きがみられる。

業況判断D I は、前期からマイナス幅が拡大し、▲25.8 となった。

来期もマイナス幅が拡大する見通し。

II 宮城県内の景気動向

- ・調査時点 2019年3月中旬
- ・調査対象 146企業
- ・有効回答数 106企業
- ・有効回答率 72.6%

<業種構成>

	調査対象	有効回答数
製造業	15企業	14企業
卸売業	20企業	14企業
小売業	36企業	24企業
飲食店・宿泊業	15企業	14企業
サービス業	33企業	18企業
情報通信業	2企業	2企業
建設業	19企業	14企業
運輸業	6企業	6企業

資料：(株)日本政策金融公庫

1. 業況判断D I の推移（全業種計）

	18.10-12	19.1-3	19.4-6 見通し
宮城県	▲32.6	▲36.2	▲35.6
全国	▲19.3	▲25.8	▲27.5

資料：(株)日本政策金融公庫

○今期の業況判断D I（全業種計）は、前回調査に比べてマイナス幅が3.6ポイント拡大し、▲36.2となった。来季については、マイナス幅が縮小し▲35.6となる見通しである。

○業種別にみると、製造業では▲28.6（前回調査▲22.2）、非製造業では▲37.4（前回調査▲33.7）となり、いずれもマイナス幅が拡大した。非製造業を構成する大分類のうち、サービス業、建設業でマイナス幅が拡大した。

2. 業況判断D I の推移（業種別）

①製造業

18.10-12	19.1-3	19.4-6 見通し
▲22.2	▲28.6	▲42.9

②非製造業

18.10-12	19.1-3	19.4-6 見通し
▲33.7	▲37.4	▲34.4

③卸売業

18.10-12	19.1-3	19.4-6 見通し
▲57.1	▲57.1	▲14.3

④小売業

18.10-12	19.1-3	19.4-6 見通し
▲52.4	▲41.7	▲25.0

⑤飲食店・宿泊業

18.10-12	19.1-3	19.4-6 見通し
▲60.0	▲57.1	▲64.3

⑥サービス業

18.10-12	19.1-3	19.4-6 見通し
▲17.6	▲41.2	▲37.5

⑦建設業

18.10-12	19.1-3	19.4-6 見通し
30.8	14.3	▲28.6

資料：(株)日本政策金融公庫

3. 売上D I の推移（全業種計）

	18.10-12	19.1-3	19.4-6 見通し
宮城県	▲25.0	▲29.8	▲32.4
全国	▲14.8	▲19.4	▲17.4

資料：(株)日本政策金融公庫

○今期の売上D I（全業種計）は、前回調査からマイナス幅が4.8ポイント拡大し▲29.8となった。

○来期は、マイナス幅が拡大する見通しである。

4. 採算D I の推移（全業種計）

	18.10-12	19.1-3	19.4-6 見通し
宮城県	▲20.9	▲26.2	▲26.0
全 国	▲7.1	▲13.1	▲11.5

資料：(株)日本政策金融公庫

○今期の売上D I（全業種計）は、前回調査からマイナス幅が 5.3 ポイント拡大し▲26.2 となった。

○来期は、マイナス幅が縮小する見通しである。

5. 資金繰りD I、借入D I の推移（全業種計）

	18.10-12	19.1-3	19.4-6 見通し
資金繰り DI（宮城県）	▲15.4	▲45.7	▲29.8
借 入 DI（宮城県）	▲9.1	▲16.2	—
資金繰り DI（全国）	▲17.0	▲22.6	▲19.5
借 入 DI（全国）	▲5.1	▲8.3	—

資料：(株)日本政策金融公庫

○今期の資金繰りD I（全業種計）は、前回調査からマイナス幅が 30.3 ポイント拡大し▲45.7 となった。来期はマイナス幅が縮小する見通しである。

○民間金融機関からの借入状況（全業種計）をみると、今期の借入D Iは、前回調査からマイナス幅が 7.1 ポイント拡大し▲16.2 となった。

6. 経営上の問題点の推移（全業種計、上位 4 項目）

	18.7-9	18.10-12	19.1-3
売 上 不 振	35.4	40.2	34.6
利 益 減 少	21.2	17.4	20.2
求 人 難	20.4	20.7	24.0
設備老朽化等	4.4	5.4	3.8

資料：(株)日本政策金融公庫

○当面の経営上の問題点（全業種計）をみると、「売上不振」が34.6%と依然として最も多く、次いで「求人難」（24.0%）、「利益減少」（20.2%）の順となっている。

7. 設備投資実施企業割合の推移（全業種計）

	18.7-9	18.10-12	19.1-3
宮 城 県	14.5	13.0	9.5
前年同期実績との差	1.0	-1.1	-1.4
全 国	12.6	12.7	11.2

資料：(株)日本政策金融公庫

○設備投資実施企業割合（全業種計）をみると、前回調査から3.5ポイント減少し、9.5%となった。

Ⅲ 利府町、松島町 観光客入込数・宿泊観光客数

1. 観光客入込数

	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年
利府町	1,843,037	1,795,039	2,119,333	1,578,849	1,495,313
松島町	2,981,193	2,931,249	2,809,753	2,768,840	2,746,785

資料：利府町産業振興課商工観光班、(一社)松島観光協会

2. 宿泊観光客数

	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年
利府町	13,960	13,391	22,179	26,487	25,987
松島町	644,360	618,334	642,277	643,331	609,156

資料：利府町産業振興課商工観光班、(一社)松島観光協会

参考

松島町 観光客入込数・宿泊観光客数 (平成 30 年)

	平成 30 年
観光客入込数	3,054,759
宿泊観光客数	600,052

資料：(一社)松島観光協会